

## お知らせ

報道機関各位

株式会社阪急交通社

### 山梨県観光 PR イベントを東京・新橋で開催

- ・ 9月2日～30日 山梨県観光物産フェア開催
- ・ 11月に実施するたびコトツアー「山梨ワイナリーをめぐる日帰り旅」発売

株式会社阪急交通社（大阪市北区梅田 代表取締役 酒井淳）は、雄大な自然に囲まれた山梨県の観光を PR するため、9月2日から阪急交通社の新橋サービスセンターで山梨県観光物産フェアを開催します。

山梨県は世界遺産の富士山をはじめとして、南アルプス、八ヶ岳など、豊かな自然景観を有し、甲府盆地の東部、「峡東地域（山梨市、笛吹市、甲州市）」には平坦地から傾斜地まで葡萄畑が広がっています。奈良時代から始まったと伝えられる葡萄栽培の歴史・技術などは現在も受け継がれており、2018年には「葡萄畑が織りなす風景—山梨県峡東地域—」が日本遺産に認定されました。



▲広がる葡萄畑と富士山の風景（山梨市）

今回のフェアは、阪急交通社の旅行受付を行う首都圏での主要店舗、新橋サービスセンターで開催します。店内では、山梨県の風景や日本遺産など景勝地や文化財のポスターを掲示するほか、観光パンフレットの配架を行い、山梨県の魅力ある観光資源を紹介します。また、フルーツを使用したスイーツなど、阪急交通社のスタッフが厳選した山梨県の食の名産品を販売し、観光に加えて山梨県の豊かな食文化について来場者に発信します。

11月には実際に山梨県を訪れてその魅力を体験するツアーを予定しており、9月2日に阪急たびコト塾が企画する「たびコトツアー」として販売を開始します。ツアーでは、伝統に培われたワイン造りに取り組むルミエールワイナリーや養蚕農家の特徴を持つ和風建築ワイナリー勝沼醸造を訪れ、見学やワインのテイスティングをするほか、甲府盆地と葡萄畑を一望できる笛吹川フルーツ公園に立ち寄ります。



▲明治期から使用される  
ルミエールワイナリーの地下発酵槽

今回のイベントを通じて、首都圏の多くの方々に山梨県の魅力を発信するとともに、実際に山梨県を訪れていただくきっかけを提供して参ります。

## ■山梨県観光物産フェア

期 間 : 9月2日(月)から9月30日(月)  
場 所 : 阪急交通社 新橋サービスセンター  
東京都港区新橋 3-3-9 KHD 東京ビル1階  
営業時間 平日 10:30-17:00 土日祝休み  
内 容 : 名産品の販売(ドライフルーツ、クラッシュゼリー、  
すりだねポテト、吉田のうどん、桃源美肌水など)、  
ポスター掲示・観光パンフレット配架など



## ■たびコトツアー

ツアー名 : 山梨ワイナリーめぐりと  
日本遺産「葡萄畑が織りなす風景」を訪ねて 日帰り  
出 発 日 : 11月12日(火)、11月14日(木)  
旅行料金 : 16,800円(おひとり様、20歳以上の方)  
コース番号 : SB504  
ポイント : 地域のワイン文化を体感する「甲斐国一宮浅間神社」、伝統に培われたワイン造りに取り組む「ルミエールワイナリー」、養蚕農家の特徴を持つ和風建築ワイナリー「勝沼醸造」を訪れるほか、甲府盆地と葡萄畑を一望できる笛吹川フルーツ公園にてショッピングを予定しております。

[https://www.hankyu-travel.com/tour/detail\\_d.php?p\\_course\\_id=SB504&p\\_hei=10&p\\_baitai=9582](https://www.hankyu-travel.com/tour/detail_d.php?p_course_id=SB504&p_hei=10&p_baitai=9582)



ルミエールワイナリー



甲州式棚で栽培される葡萄



和風建築ワイナリー(勝沼醸造)

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

株式会社阪急交通社 広報部

〒105-0004 東京都港区新橋 3-3-9 TEL : 03-6745-7333 / FAX : 03-6745-7351

〒530-0001 大阪市北区梅田 2-5-25 TEL : 06-4795-5711 / FAX : 06-4795-5724